

謎の食肉の正体を DNA 鑑定で調べよう

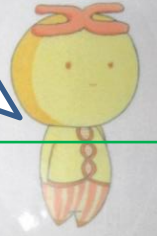
日時：令和4年11月3日（木・祝）13：00～16：00

場所：千葉市科学館8階科学実験室B

参加者：9名

講師：かずさDNA研究所の先生方 5名

かずさDNA研究所
の公式マスコット
「ダーナ」



使う器具は
こちらです



うまく使えるかな

平岡先生

精密な実験器具を使います

まずはチップを
さして…

何の肉かを解明します

温度が上下してる…

今、DNA を複製
しています！！

サーマルサイクラ
(PCR 装置)

PCR 装置を観察

検体を取り出す

手を添えながら…

泡が出る

電気泳動装置

慎重に…

電気泳動させます

DNAを撮影します

このお肉は…

修了証明書授与

【受講生の感想】

- 講座のはじめに「中学生にはちょっとむずかしいかな」とおっしゃっていたので自分に理解できるかな…と心配だったのですが、とてもわかりやすい解説のおかげでしっかり理解できました！！自分はDNAに興味があるので、将来、DNAに関係する仕事に就きたいと思っているのでとてもためになりました。
- はじめて見る色々な機械にふれられて、とてもいい経験になったと思います。マイクロピペットなどの構造が気になったり、もっとくわしいことを知りたいと思うようになりました。特にDNAを増やす方法や、最先端のDNAやゲノム編集について知ることができて、とてもためになったと思います。
- DNAは専門の方がすることだと思うので、難しいのかな。と思っていたら、先生方がとてもフレンドリーだったので、特に頭を抱えることなく、受講することができました。特別な器具も使えて、とても楽しかったし、ほこりに思います。約3時間と長い時間だけど、先生の優しい雰囲気のおかげで、短かく感じることができました。賞状もいただいて、ボールペンも、幸運のDNA(?)も大切に使います！
- 普段目に見えないものだけど、身近で、とても活躍しているのがわかりました。DNAについてここまで研究が進んでいるのかと驚きました。ダーナボールペンで勉強など頑張りたいです。